

アメリカの圧力によらず、国内の問題として、自らの力で解決できなくては世界に対し、恥ずかしい。

IT革命の推進を阻む要因こそが、郵政省にある。

この地域では、インターネットの利用者がわずか人口の5%である。この現実を放置したままでの、行政機関によるIT推進政策の立案等、笑止千万であろう。

何が、そのことを阻む要因なのかは、子供でも解る。

松下幸之助さんの哲学ではないが、安くして、気軽に、だれでもが料金を気にせず、使えるようにならなければ、普及しない。

ITは、本当に、経済成長の牽引役に、なれるのか。

思い切った政策を打ち出し、決して、過剰な保護をしないようお願いします。